

令和6年度

泉スポーツセンター 年間事業報告書

- | | |
|------------|-----------|
| 1 様式 2 | 事業報告書 |
| 2 様式 3 | 利用状況表（コマ） |
| 3 様式 4 | 利用状況表（人数） |
| 4 様式 5 | 種目別利用者数 |
| 5 様式 6 | 利用状況表（総括） |
| 6 様式 7 | 託児事業実績報告書 |
| 7 様式 8 | 教室別参加者数 |
| 8 様式 14～18 | 収支決算書 |

令和6年度 横浜市 泉スポーツセンター事業計画書

1 基本方針

<数値目標>

項目	目標値
延利用者数	273,000 人
利用料金収入	24,627,000 円
教室参加料収入	37,488,000 円
健康増進プログラムの実施	年間 2,500 回以上

<重点項目>

- ア 地域団体等との協力・連携事業の促進
- イ 東京 2020 レガシー事業
- ウ あらゆる区民にやさしい施設

令和6年度 横浜市 泉スポーツセンター事業報告書

1 基本方針

<数値目標>

項目	実績	達成率
延利用者数	238,666 人	87.4%
利用料金収入	25,993,084 円	105.5%
教室参加料収入	32,184,380 円	85.9%
健康増進プログラムの実施	2,187 回	87.0%

※教室参加料収入は達成することはできませんでしたが、前年度比を上回ることができました。

<重点項目>

- ア 地域団体等との協力・連携事業の促進
 - ・ 泉区役所主催「深谷通信所跡地中央広場活用イベント」に体組成測定ブースで出展し、測定した方に健康づくりのアプローチを行いました。
 - ・ 泉区スポーツ推進委員連絡協議会主催の7月7日開催の「全員研修会」では、「応急手当」の部の講師を務めました。また、12月1日開催の「ふれあいスポーツ」イベントでは、運営の協力を行いました。
 - ・ 神明台のつどい 見学会実行委員会（新橋連合自治会 中川連合町内会 緑園連合自治会）主催の「第12回神明台のつどい・見学会」で「小学生かけっこ教室」を開催し、市スポーツ協会の職員が講師となり、参加者11名で走ることの楽しさを伝えました。
 - ・ 「泉寿荘」「中川地区センター」から講師依頼を受け、運動指導を年間通じて行いました。
- イ 東京 2020 レガシー事業
 - ・ オリンピック・パラリンピックレガシー事業として「泉区民スポーツフェスティバル（YOKOHAMA スポーツ・レクリエーションフェスティバル 2024）」において、「聖火トーチと記念撮影」、「オリパラクイズ」を実施し、持ったことがないトーチ棒と一緒に写真撮影し、東京 2020 レガシーを感じて親しんでいただきました。
- ウ あらゆる区民にやさしい施設
 - ・ インクルーシブ事業の一環として、「ボッチャ広場」（6月、9月）を開催し、子どもから高齢者の方にボッチャを楽しんでいただきました。
 - ・ 「泉区民スポーツフェスティバル」では、子どもから高齢者、障害者の方に様々なスポーツを楽しんでいただきました。
 - ・ 夏の猛暑対策として、スポットクーラーの設置、定期教室参加者には保冷剤を配付し、熱中症事故対策を行いました。

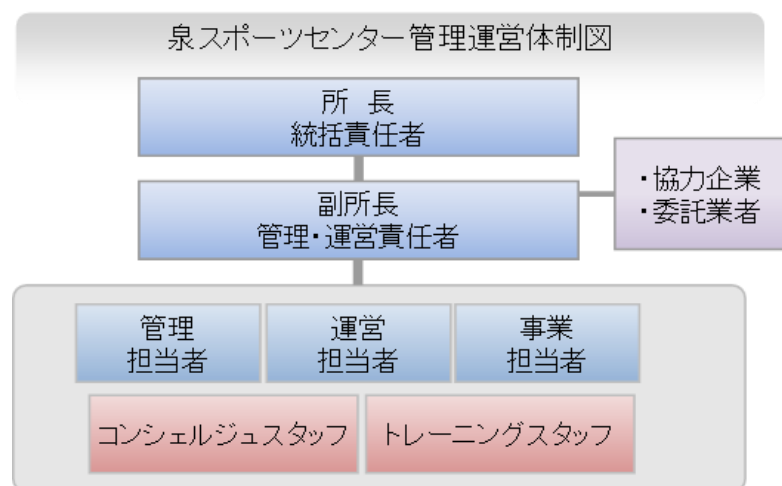
2 運営実施体制・職員配置について

<趣旨>

私たちはスポーツ協会の総合力を活かして、安全かつ効率的な管理運営体制を構築します。また、専門性を要する設備維持管理業務は、安全・確実に行うために、豊富な実績と高い能力を有する専門業者に業務を委託します。

<具体的取組内容>

(1) 泉スポーツセンターの管理運営体制



(2) 研修計画

下記の研修を実施します。

研修名	対象	日程
個人情報保護研修	全スタッフ	4月
ノーマライゼーション研修	全スタッフ	4月
接遇研修	全スタッフ	6月
心肺蘇生・AED 操作研修	全スタッフ	6月
人権研修	全スタッフ	9月
公共サービス従事者研修(条例解釈、コンプライアンス)	全スタッフ	9月
インストラクター研修	指導職員、スタッフ	隔月
マネジメント研修	主任・副主任	年1回

2 運営実施体制・職員配置について

公共サービスの提供者として安全で効率的な管理を行うとともに、区民のスポーツ実施率の向上をめざし、施設内外でのスポーツプログラムを展開できる体制で運営しました。

設備維持管理業務については、法定点検・設備機器の修理等を一元的に設備管理協力会社(株式会社キョーエーメック)が実施し、専門性を活かした質の高い管理をしました。

<具体的取組内容>

(1) 泉スポーツセンターの管理運営体制

お客様が安心してご利用いただけるように計画書の体制で運営しました。

(2) 研修計画

事業計画のとおり、次の研修を実施しました。

研修名	対象	実施日
個人情報保護研修	全スタッフ	4月22日
ノーマライゼーション研修	全スタッフ	4月22日
接遇研修	全スタッフ	2月に各スタッフ実施
心肺蘇生・AED 操作研修	全スタッフ	12月23日
人権研修	全スタッフ	4月22日
公共サービス従事者研修(条例解釈、コンプライアンス)	主任・副主任	適宜実施
インストラクター研修	指導職員、スタッフ	適宜実施
マネジメント研修	主任・副主任	4月22日

3 施設の平等・公平な利用の確保について

<趣旨>

施設の平等・公平な利用の確保に向けた取組、誰にでもやさしいサービスの提供

<具体的取組内容>

(1) 公共性・公平性に基づいた利用の確保

- ア 公共サービス従事者研修の実施
- イ 人権啓発推進者の配置、人権研修の実施
- ウ サービス介助士（副所長）によるノーマライゼーション研修
- エ 横浜市の子育て家庭応援事業『ハマハグ』スポットとして協力
- オ 受付に「筆談具」「老眼鏡」「コミュニケーションボード」の用意

(2) 多言語化に関する取組

- ア 新しいホームページにて多言語化対応の機能を追加します。
- イ 外国人のお客様とのコミュニケーションには、ポータブルの翻訳アプリを使用するほか、館内サインなど、ご案内には「やさしい日本語」を取り入れます。
- ウ 緊急時用に外国語の放送原稿を用意し、全スタッフがご案内できるよう準備します。

(3) 障がい児・者が安全にいきいきと活動できる泉区へ

- ア 初級障害者スポーツ指導員を配置します。
- イ ご利用の動線、設置物、駐車場などを事前にご確認いただくために、ホームページに「障がいのある方へ」ページを設けます。
- ウ 障がいのある方が不便なくご利用いただけるよう車いす対応の自動販売機やバリアフリー卓球台などハード面を整えます。

3 施設の平等・公平な利用の確保について

公共サービス従事者として施設の平等・公平なご利用を確保することはもちろん、多様なお客様に応じた、ストレスのない対応をめざし、次のことに取り組みました。

<具体的取組内容>

(1) 施設の平等・公平な利用の確保に向けた取組

- ア 公共サービス従事者研修
条例解釈・コンプライアンスについて情報を収集し、所長・副所長で情報共有を行いました。
- イ 人権啓発推進者の配置、人権研修
4月22日の休館日を利用し、全スタッフ対象に研修を行いました。
- ウ サービス介助士（副所長）によるノーマライゼーション研修
4月22日の休館日を利用し、全スタッフ対象に研修を行いました。
- エ 横浜市の子育て家庭応援事業『ハマハグ』スポットとして、協力をしました。
- オ 受付に「筆談具」「老眼鏡」「コミュニケーションボード」を用意しました。

(2) 多言語化に関する取組

- ア ホームページに多言語化対応の機能を追加しました。
- イ 施設利用案内やリーフレット等の英語表記版を作成し、受付やロビーに設置して、外国人のお客様への案内時に配布しました。またポータブルの翻訳アプリを活用し、コミュニケーションを図りました。
- ウ 緊急時用に外国語の放送原稿を用意しました。

(3) 障がい児・者が安全にいきいきと活動できる泉区へ

- ア 初級障害者スポーツ指導員（所長）を配置しました。
- イ ウェブアクセシビリティ「JISX 8341-3:2016」の等級AAに準拠したホームページに「障がいのある方へ」ページを設け、ご利用導線や駐車場などを事前にご確認いただけるようにしました。
- ウ 車いす対応の自動販売機を設置しました。
バリアフリー卓球台については、予算上厳しかったため未設置でした。

4 施設の効用の最大限発揮について

(1) 利用者本位のサービス提供

<趣旨>

お客様の利用目的を的確に汲み取り、適切な対応を素早く行うとともに、楽しく、安全に利用していただけるよう、次の支援策に取り組みます。

<具体的取組内容>

ア おもてなしの接客ができる体制

- ・接客トレーナーによる定期的な研修
副所長を「接客トレーナー」として、実務研修を実施するほか、サービス介助士の資格保有者によるノーマライゼーションを進めます。
- ・スマホ申込み・キャッシュレス決済の導入
各教室やイベントへの申し込みが気軽にできるよう、スマートフォン専用サイトを設けます。また、スマートフォン決済ができるよう、システムを構築していきます。

イ 貸切（団体）利用の支援

- ・イベント情報、体育室空き情報の充実 精算におけるオリジナルサービス館内掲示、ホームページ、メールマガジン等で、随時情報発信します。
- ・Wi-Fi スポットの設置
館内に設置した Wi-Fi は、競技団体向けに大会ウェブ速報の活用を提案するなど、スポーツ会場として利便性の良い施設づくりを進めます。

ウ トレーニング支援

- ・初回ご利用時の支援
インストラクターが健康状態やトレーニングの目的などを聞き、利用方法などを丁寧に説明します。また、希望されるお客様に対し、トレーニングメニューを作成します。
- ・障がいがあるお客様へのサポート
横浜ラポールと連携し、安全で的確なトレーニングが提供できるよう、マシンやスペースを工夫し障がいがある方も継続的に運動ができる環境づくりを強化します。

エ 個人利用のお客様への支援

- ・レンタルロッカーサービス
大型荷物やシューズなどの運動用具を保管できる各種サイズの月極ロッカー（500 円～1,500 円）を設置します。
- ・スポーツ用具のレンタルサービス
バドミントンや卓球のラケットなどレンタル用品として準備します。

4 施設の効用の最大限発揮について

(1) 利用者本位のサービス提供

ご利用いただくすべてのお客様にとって、泉スポーツセンターが使いやすい施設となるよう、次のような取り組み、サービスを行いました。

<具体的取組内容>

ア おもてなしの接客ができる体制

- ・「ノーマライゼーション研修」を実施しました。（4月）
- ・令和6年12月に窓口キャッシュレス決済（クレジットカード・二次元コード・電子マネー）を開始し、お客様への利便性を高めました。

イ 貸切（団体）利用の支援

- ・前日当日体育室空き情報をホームページに掲載し、毎日更新しました。
- ・利便性の良い施設づくりを進めるため、Wi-Fi スポットの設置を継続しています。

ウ トレーニング支援

- ・初回時ご利用のお客様には、トレーニングメニュー等作成しました。
- ・トレーニング室回数券（スマートフォン等を活用したマルチクーポン）は、スマートフォン等の操作に不慣れな方や持参したくない方に受付の代替え機で利用の受付ができるよう対応し、どなたでもサービスが受けられるようにしています。
- ・令和5年度に引き続き、障がいがあるお客様へのサポートを実施しました。また、利用しやすいスペースづくりを心掛けました。

エ 個人利用のお客様への支援

- ・レンタルロッカーサービスを継続しました。
- ・バドミントンや卓球のラケット、ビブスなどレンタル事業を実施しました。

4 施設の効用の最大限発揮について

(2) プロモーション計画（広報・利用促進活動）

<趣旨>

施設特性と周辺環境を最大限に活用し、お客様に魅力溢れるスポーツプログラムを提供し、スポーツに親しむ機会を増やします。

<具体的取組内容>

ア 広報計画

教室事業の募集開始時期を踏まえながら、紙媒体や各種ウェブサイトへの積極的な事業PRなど計画的な広報活動を展開します。体育室の空き情報や駐車場の混雑予測は、館内掲示やホームページ、SNSを活用し、手軽に確認できるようにします。

イ 利用促進策

- ・濱ともカードによる高齢者の利用促進

横浜市健康福祉局「優待施設利用促進事業」に協力し、65歳以上の方を対象に毎月5日と15日に、カード提示でトレーニング室の利用料金300円を100円割引きます。

- ・ロビーの有効活用

区内・市内のスポーツ情報コーナーを設置するほか、東京2020オリンピック・パラリンピック、ラグビーワールドカップ2019レガシー事業として、ロビーを有効活用したパネル展示等を行います。

- ・子育て世代が参加しやすい親子向け教室やイベントを実施します。

4 施設の効用の最大限発揮について

(2) プロモーション計画（広報・利用促進活動）

施設特性と周辺環境を活用し、お客様に魅力溢れるスポーツプログラムを提供し、スポーツに親しむ機会を増やしました。

<具体的取組内容>

ア 広報計画

- ・紙媒体については、近隣公共施設での配下を実施しました。

SNSでの広報活動を計画的に進めました。

- ・体育館の空き情報やトレーニング室の混雑予測は、ホームページ等のSNSを活用し、確認できるように継続しました。

イ 利用促進策

- ・濱ともカード提示による65歳以上を対象に、毎月5日と15日に割引を実施しました。

(利用者数：388人)

- ・オリンピック・パラリンピックレガシー事業として「泉区民スポーツフェスティバル（YOKOHAMAスポーツ・レクリエーションフェスティバル2024）」において、「聖火トーチと記念撮影」（参加者数：66名）「オリパラクイズ」（参加者数：141名）を実施しました。

- ・親子体操教室、「泉区民スポーツフェスティバル（YOKOHAMAスポーツ・レクリエーションフェスティバル2024）」において、親子で参加ができる「めざせ！ヒーロー！～road to HERO～」(参加者：12名)のプログラムを実施しました。

4 施設の効用の最大限発揮について

(3) スポーツ教室計画

ア 趣旨

私たちは泉区民のスポーツ実施率を高めるために、公益スポーツ団体の強みである多種目・多世代への豊富なプログラムによって教室事業を構成します。

高齢化率が比較的高い泉区のスポーツセンターとして、高齢者への充実した事業を展開します。また、働き世代や子育て世代へ向けた事業も展開します。

イ 具体的取組内容

4 施設の効用の最大限発揮について

(3) スポーツ教室計画

横浜市スポーツ協会の強みである多種目・多世代へのプログラムを生かし、多くの教室事業を実施しました。

働き世代への健康づくりの関心を高め、子どもの体力向上など、運動・スポーツのきっかけづくりを目的に、特別企画として、「燃えよ！パワーアクション！」（10人参加）「ZUMBA スペシャル～冬の陣～（52人参加）」を実施しました。また、定期教室への体験会（3回）を10月と1月に実施し、定期的に体を動かす教室へのきっかけづくりの機会を提供しました。

教室延参加者数は事前申込み型教室 31,070名、当日受付型教室 11,685名、特別プログラム等 62名、合計 42,817名となりました。

<具体的取組内容>

別紙様式8『教室別参加者数』のとおりです。

4 施設の効用の最大限発揮について

(4) 自主事業計画

<趣旨>

下記の具体的取組により収入増を図り、設備投資や修繕の財源とします。

<具体的取組内容>

ア 年末年始の拡大営業

スポーツ施設条例施行規則で定められている12月28日から翌年1月4日までの8日間の休館日を、12月30日から翌年1月3日までの5日間とし、3日間営業日を拡大します。

イ 飲食・物販・レンタル事業

お客様ニーズをとらえた飲料自動販売機を設置します。自動販売機は電子マネー端末併設、災害用ベンダー機等を備えた機器を導入します。また、多様な種目で利用されるお客様を想定し、スポーツ用品の物販やラケット・シューズなどをレンタルします。

スポーツ用品の物販では市内小売業者のGALLERY・2協力による物販コーナーを設置します。

ウ ウォーキング・ランニング事業

ウォーキング・ランニングステーションとして、スポーツセンターを基点としたオリジナルマップを配布するほか、ロッカーの貸し出し等を行います。

- ・横浜マラソンチャレンジ枠事業を開催します。

エ 利用者還元「スポーツ・レクリエーションフェスティバル」開催

スポーツ・レクリエーションフェスティバル実行委員会主催の通称『スポレク』を日頃ご利用いただくお客様への謝恩企画として開催します。

オ スペースの有効活用策

「屋外広場（旧シャフルボードコート）」の有効活用として、開館時間内に誰でも気軽にご利用できるスペースとして、健康広場（仮称）を整備します。令和6年度に改修計画と改修費を計上します。

カ ヘルスプロモーション事業

当協会は、泉スポーツセンターにおける健康増進施設及び指定運動療法施設の運営者として認定されています。令和6年度は次の事業に取り組みます。

- ・運動療法の一環として、横浜市の心臓リハビリテーション推進事業に協力します。
- ・整形外科系運動指導『関節ととのえ塾』
- ・泉区内の地域団体・施設への健康づくり派遣事業（泉寿荘、中川地区センターなど）

4 施設の効用の最大限発揮について

(4) 自主事業計画

自主事業計画を立て、サービス向上（年末年始の開館や物販促進など）に努めました。

<具体的取組内容>

ア 年末年始の拡大営業

12月28・29日と翌年1月4日の3営業日を拡大しました。（延べ利用者数：3,145人）

イ 飲食・物販・レンタル事業

- ・飲食事業として、飲料の自動販売機を設置しました。自動販売機は電子マネー端末併設、バリアフリー対応機や災害用ベンダー機等を備えたもの、また JOC オリンピック支援自動販売機を継続して導入しました。

- ・レンタル事業は、スポーツ用具（シューズ、バドミントンラケット他）のレンタルを行いました。

- ・スポーツ用品の物販は、市内小売業者の GALLERY・2 の協力を得て、テーピングや栄養補助食品他の販売を行いました。

ウ ウォーキング・ランニング事業

横浜マラソンチャレンジ枠事業として、「スポーツ栄養講座」を開催し、マラソンに必要な栄養、水分補給をわかりやすく説明をしました。

エ 「スポーツ・レクリエーションフェスティバル」開催

区民・利用者還元イベントとして、「泉区民スポーツフェスティバル（YOKOHAMA スポーツ・レクリエーションフェスティバル 2024）」を泉区スポーツ協会と協力し、10/20（日）に開催しました。多くの方に様々な種目を体験していただきました。（1,561人参加）

オ スペースの有効活用策

経費削減のため令和6年度も整備を見送りました。改めて計画をします。

カ ヘルスプロモーション事業

- ・横浜市の心臓リハビリテーション推進事業へのご利用はありませんでした。

- ・整形外科系運動指導『関節ととのえ塾』を定期教室にて開催し、参加者が徐々に増えています。

- ・令和6年度における派遣事業実施内容は次のとおりです。

■派遣事業実績（抜粋）

開催日	依頼先	対象	人数
64回/年	横浜市中川地区センター	地域住民	845名
24回/年	老人福祉センター横浜市泉寿荘	地域住民	454名

5 管理運営経費について

<趣旨>

別紙、収支予算書に基づき、適正に執行していきます。横浜市スポーツ協会では、泉スポーツセンターの光熱水費の節約対策を検討してまいりますが、今後、光熱水費等の値上げがある場合には、改めまして協議をお願いいたします。

<具体的取組内容>

『様式 9～13 収支予算書』記載のとおり

5 管理運営経費について

本年度は、スポーツセンター第4期指定管理の3年目として、小破修繕をはじめ、第3体育室排煙窓や機械室湯循環ポンプなど、経年劣化による事故を防止するため、速やかな修繕工事、建物の長寿命化対策工事を行いました。

また、当協会施設のスケールメリットを活かした消耗品の一括購入・入札等でのコスト縮減を図りました。

<具体的取組内容>

『様式 14～18 収支決算書』記載のとおり

6 施設管理について

(1) 施設の点検計画

<趣旨>

職員による日常点検及び設備協力会社による定期点検により、安全な施設管理を行います。

<具体的取組内容>

ア 日常点検

『日常点検チェックシート』に基づいて、点検項目と回数、ルート等を定め、職員が1日4回目視・触診等により行い、異常・不具合箇所、遺失物の早期発見に努めます。

イ 定期点検

施設の老朽化に伴い、建物・設備維持管理の品質保持のために、協力企業である設備維持管理業者に点検業務を委託します。定期点検の結果、不具合箇所が発見された場合は、泉区地域振興課に至急報告します。

6 施設管理について

(1) 施設の点検計画

職員による日常点検及び設備協力会社による定期点検により、安全な施設管理を行いました。

<具体的取組内容>

ア 日常点検

『日常点検チェックシート』のとおり、スタッフによる1日4回以上の巡視点検（目視・触診等）を行い、不具合箇所等を早期発見に努めました。

イ 定期点検

施設の老朽化に伴い、建物・設備維持管理の品質保持のために、協力企業である設備維持管理業者に点検業務を委託し、実施しました。

年度当初に全ての点検日程が見える化し、点検結果を事務局本部と共有することで、法定点検等が漏れのないよう実施しました。

また、地震や大雨、大雪等の発生時は、館内を迅速に点検し、お客様の安全利用を確保しました。

6 施設管理について

(2) 修繕計画

<趣旨>

令和5年度の修繕計画は次のとおりです。基準額（税込 330 万円）を超える場合でも、コストバランスを考慮のうえ、執行が必要と判断する場合は、当協会負担による修繕を検討します。

<具体的取組内容>

主な予定	場所	内容
ロビー天井改修	1F ロビー	天井石膏ボードの部分改修
電動カーテン修繕	第1 体育室	電動カーテン修繕
研修室床仕様変更	研修室	カーペットからフローリング調へ改修
小破修繕	その他	経年劣化による修繕

6 施設管理について

(2) 修繕計画

計画修繕以外で定期点検の結果を泉区役所と相談しながら、設備管理協力会社（株式会社キョーエイメック）と計画的に修繕を実施しました。

<具体的取組内容>

修繕	内容	金額(税込)
男子更衣室前防煙垂れ壁修繕	防煙垂れ壁開閉器他交換	467,500 円
機械室・弓道場巻き藁室照明交換	高所照明交換	103,400 円
トレーニング室マシン修繕	トーンローテーション	39,094 円
電源別置型非常灯新設工事	事務所・男女更衣室	440,000 円
弓道場オーニング修繕	モーター・スイッチ交換	385,000 円
男子シャワー室 混合水栓交換	サーモスタット混合水栓交換	151,800 円
消防設備不良改修(誘導灯)	ロビー、第一体育室観覧席、第三体育室屋外側避難誘導灯交換	276,100 円
駐車場入口表示灯更新	入口表示灯交換	712,800 円
トレーニング室マシン修繕	トレッドミル・レッグカール	71,786 円
バレーボールネット修繕	ポールとの固定箇所修繕	15,950 円
第3 体育室排煙窓修繕	オペレーター交換	691,900 円
弓道場ドアクローザー更新	ドアクローザー交換	31,900 円
駐車場出入口インターロッキング補修	出入口通路ブロック交換	281,600 円
自家発電機整備工事	部品・バッテリー交換	836,000 円
トレーニング室マシン修繕	レッグプレスベルト交換 他	224,862 円
機械室湯循環ポンプ交換	給湯2次ポンプ交換	205,700 円
正面玄関自動ドア鍵交換	鍵交換	165,000 円
駐車場前グレーチング交換	グレーチング交換	61,600 円
合計		5,161,992 円

6 施設管理について

(3) 清掃計画

<趣旨>

清掃は、新型コロナウイルス感染症対策の各種ガイドラインに沿って行うほか、清掃のプロフェッショナルであるキョーエーメック（協力会社）の指導・監修のもと、感染症予防と快適性を保持します。

<具体的取組内容>

■ 日常清掃計画

清掃・消毒箇所	頻度
衛生設備(トイレ、更衣室、シャワー室 等)の洗浄	1日6回
体育室	適宜(モップ清掃は1日6回)
ロビー、廊下、自動販売機周辺	1日1回以上
窓、鏡	適宜
器具倉庫、機械室	1日1回以上
事務室	適宜
出入りロマット	1日1回以上

■ 定期清掃計画

清掃箇所	内容	回数
床清掃(通常)	材質にあわせた清掃方法で汚れ箇所を重点的に実施する 洗浄(モルタル等): 除塵し、モップがけ 洗浄・ワックス(タイル部等): 除塵、ポリッシャー・ワックスがけ	4回/年
床定期清掃	通常清掃でワックス掛けを行っている部分の汚れ・ワックスをはく離する	1回/年
床清掃(カーペット)	カーペット(カーペット部): シャンピングまたはクリーニング	2回/年
ガラス・鏡	洗剤にて汚れを落とし、水切りして拭き取る	4回/年
シャワー室壁面	壁面の汚れの除去、床面や排水溝のゴミの除去を行う。 年2回シャワーヘッドの分解清掃を実施する	12回/年
換気扇・ガラリ	付着したホコリ等を除去し、適切な換気能力を維持する	1回/年

6 施設管理について

(3) 清掃計画

日常清掃チェックリストに基づき、スタッフによる日常清掃や専門業者による定期清掃で、快適なご利用環境を維持しています。

<具体的取組内容>

■ 日常清掃の内容

清掃箇所	実施内容
衛生設備(トイレ、更衣室、シャワー室 等)の洗浄	1日3~6回
体育室	モップ清掃を1日6回実施しました
ロビー、廊下、自動販売機周辺	1日1回以上
窓、鏡	適宜
器具倉庫、機械室	年1回以上
事務室	適宜
出入りロマット	1日1回以上

■ 定期清掃の内容

清掃箇所	実施日
床清掃(通常)	4/22,5/27,6/24,7/22,8/26,9/24,10/28,11/25,12/23,1/27,2/25,3/24
床定期清掃(はく離) ※カーペット清掃含	6/24,9/24,12/23
ガラス・鏡	5/27,8/28,11/25,2/25
シャワー室壁面	4/22,5/27,6/24,7/22,8/26,9/24,10/28,11/25,12/23,1/27,2/25,3/24
換気扇・ガラリ	11/25

6 施設管理について

(4) 外構管理計画

<趣旨>

外構の点検は、落ち葉清掃や害虫発生、マンホールや点字ブロックの浮きを1日2回以上実施し、状態を確認します。不具合や危険箇所を発見した場合は、「触れない」「近寄らない」などの掲示フェンスを設置し、安全を確保します。

6 施設管理について

(4) 外構管理計画

外構点検を1日2回以上行い、施設を安全に保ちました。
お客様の安全を第一に、日々職員が点検を行うとともに次の処置や対応を行いました。

<具体的取組内容>

- ・公開空地の植栽の手入れや落ち葉の除去
- ・駐車場内及び車道側の側構内の清掃
- ・駐車場フラップ板の清掃
- ・点字ブロック板の清掃及び、障害物の除去
- ・泉寿荘側歩道の落ち葉除去

6 施設管理について

(5) 植栽管理計画

<趣旨>

日常的な植栽点検や建物周囲の落ち葉清掃は、外構点検に併せて行います。樹木の剪定作業等は、高所作業や、専用薬剤の散布など高度な専門的技術を伴う施工が必要となるため、樹木管理を専門とする業者に当該作業を委託します。

<具体的取組事項>

植栽管理	内容	実施月
低木刈込	枝つめ・枝すかしを行う。樹木の基本の形を整え、余分な枝を取り除く	6月
除草	機械、または人力除草	6・8・11月
薬剤散布	けむし・アブラムシ等の樹木への寄生虫防除	6・8月
施肥	樹木にあった肥料を適期に与える	12月

6 施設管理について

(5) 植栽管理計画

植栽管理計画をもとに、泉スポーツセンターの美観を保つため、外構点検にあわせて植栽点検や落ち葉清掃等を行いました。樹木の剪定作業等は、防犯・防災の観点から施設の安全性を高めるために、次の内容を実施しました。

<具体的取組事項>

項目	実施日
低木刈込	6/24,25
除草	6/24,25,8/26,27,11/25,26
薬剤散布	6/24,25,8/26,27
施肥	12/23
中・高木剪定	12/23 ※樹木育成状況により、実施

6 施設管理について

(6) SDGs の取組

<趣旨>

令6年度は目標11『住み続けられるまちづくり』に取り組めます。

幼児期から高齢者、障害者まで対応した教室イベントの開催

他施設や他団体との健康づくり事業などの連携開催

6 施設管理について

(6) SDGs の取組

目標11『住み続けられるまちづくり』に取り組めました。

幼児期から高齢者、障害者まで対応した教室イベントの開催

取組内容	内容	実施日
「ポッチャ広場」開催	幼児から高齢者、障害者が楽しめるポッチャ体験会を開催 (延べ10人参加)	6/15 9/28

他施設や他団体との健康づくり事業などの連携開催

取組内容	内容	実施日
深谷通信所跡地イベント ブース出展	体組成測定を行い、結果説明と健康づくりへのアドバイス (参加者数51人)	11/23
泉区スポーツ推進委員 連絡協議会との連携	全員研修会「応急処置」の部 講師派遣 「泉区ふれあいスポーツ」運営協力	7/7 12/1
泉寿荘への運動指導	コアコンディショニング運動指導 筋力脳力アップ体操指導	年間 64回
中川地区センターへの 運動指導	脳トレ体操①・② 運動指導	年間 24回

7 安全管理について

(1) 日常安全管理

<趣旨>

日常点検計画に基づき、施設巡回点検を実施します。また、消防計画に基づき自衛消防訓練として次の訓練を行います。

訓練計画	対象	内容
消火訓練(9月)	全スタッフ	泉消防署協力のもと火災を想定した訓練
参集訓練(9月)	常勤職員	当協会事務局本部と連携した職員参集訓練
避難誘導訓練(3月)	職員・アルバイト・外部講師	震度5強の地震を想定したお客様を含めた訓練

7 安全管理について

(1) 日常安全管理

施設巡回点検を実施し、泉スポーツセンター消防計画に基づき、訓練を実施しました。

<具体的取組内容>

訓練計画	日程	内容	対象
消火訓練	12月23日	泉消防署協力のもと火災を想定した訓練	全スタッフ
参集訓練	9月1日	当協会事務局本部と連携した職員参集訓練	常勤職員
避難誘導訓練	9月24日	震度5強の地震を想定したお客様を含めた訓練	職員・アルバイト

※消火訓練では、消火器の使用方法の確認を行いました。

避難誘導訓練では、非常口の確認、一時避難場所までの避難経路を歩きながら確認しました。

7 安全管理について

(2) 緊急・救急体制及び通常時の体制

<趣旨>

緊急時において迅速かつ効果的な対応を行うため、危機管理体制を確立します。
また、施設での緊急連絡体制やスポーツ協会全体の危機管理組織体制を確立し行動します。

ア 急病人及び負傷者への対応

急病人や負傷者が発生した場合は、即時に現場に急行し初期対応します。重篤と判断した場合はレスキューを用いて他の職員に救急車の要請を指示するとともに、必要に応じてAEDを持ってくる旨を指示します。救急隊の到着まで、一次救命措置を行います。

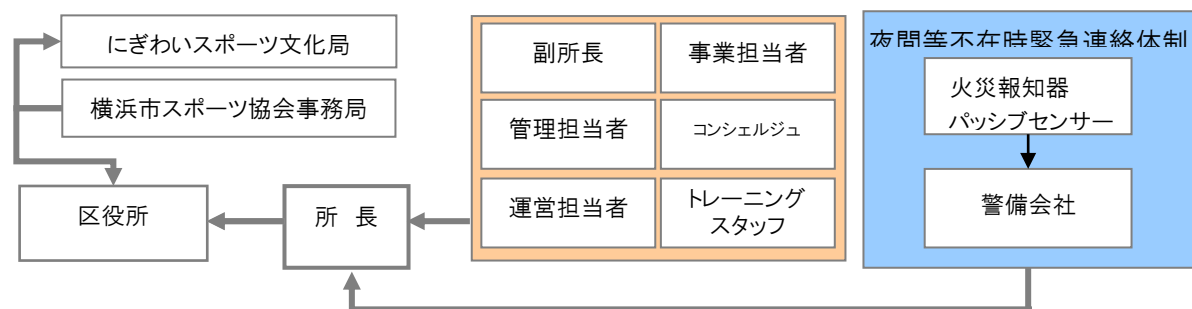
イ 軽症者への対応

軽症者は、救護室等で応急処置を行った後、近隣病院などを紹介します。

ウ 有資格者の配置と訓練

常勤職員は、横浜市消防長認定の応急手当普及員の資格取得者を配置し、泉スポーツセンターに従事する全スタッフを対象に心肺蘇生法・AED操作研修を実施します。

■緊急時の連絡体制



7 安全管理について

(2) 緊急・救急体制及び通常時の体制

急病人や負傷者に対して、迅速且つ的確に対応できるよう訓練を実施しました。

<具体的取組内容>

ア 急病人及び負傷者対応

救急対応した急病人・負傷者に対し、即時に現場に急行し初期対応したうえ、救急隊員に引き継ぎ出来るよう訓練を行いました。

イ 軽症者への対応

応急処置後、必要に応じて近隣病院などを紹介しました。
その他、打撲・擦過傷・肉離れ・嘔吐等への対応がありました。

ウ 有資格者の配置と訓練

項目	対象	状況
応急手当普及員	常勤職員	5名取得

12月23日 全スタッフ対象に心肺蘇生法・AED操作研修を行いました。

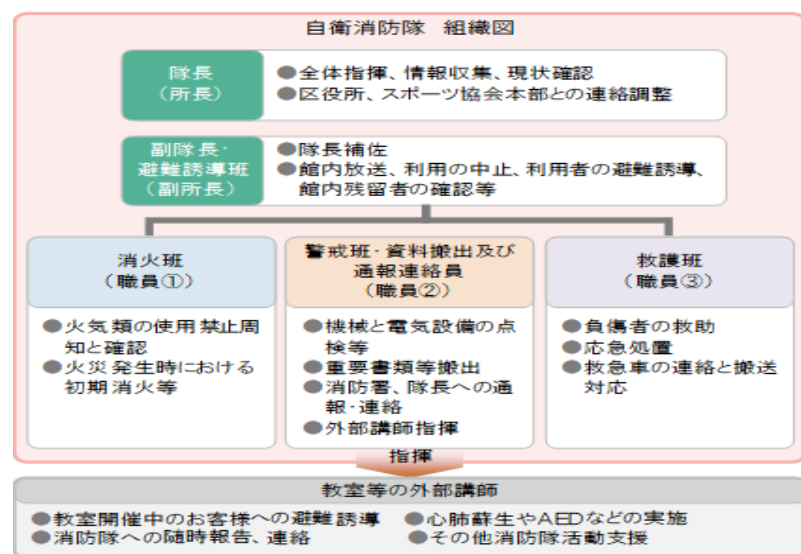
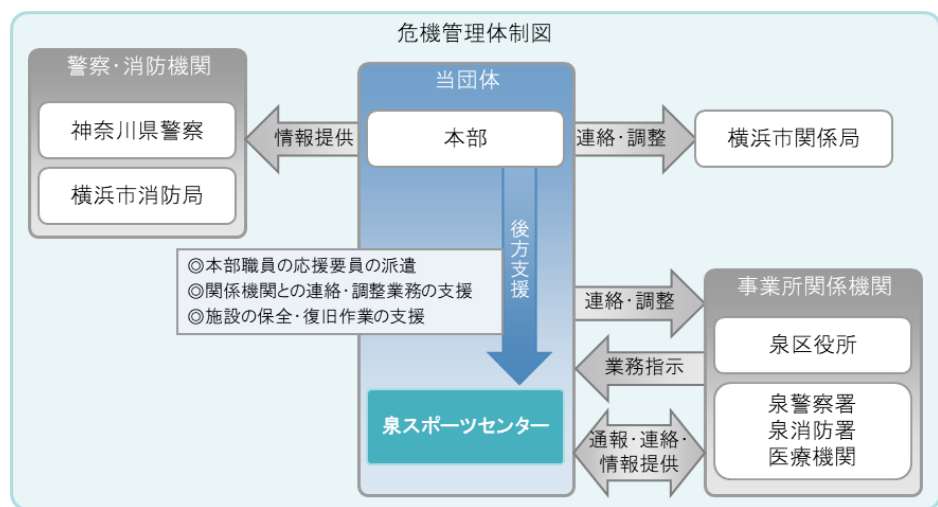
7 安全管理について
 (3) 危機管理体制

<趣旨>

緊急時において迅速かつ効果的な対応を行うため、危機管理体制を確立します。施設での緊急連絡体制とともにスポーツ協会全体の危機管理組織体制を確立し行動します。

「災害対応マニュアル」及び「災害時等における施設利用の協力に関する協定」に基づき行動します。また、災害時の万全な対応を可能とするために、泉スポーツセンターの消防計画を策定し、自衛消防隊を組織します。災害発生時は、自衛消防隊の各役割のもと、お客様の安全確保を第一に避難誘導や応急救護等の行動を迅速かつ的確に行います。

■危機管理体制



7 安全管理について
 (3) 危機管理体制

事業計画書のとおり、体制を整えることができました。また、「災害マニュアル」や「災害時等における施設利用の協力に関する協定」に基づき、訓練を実施しました。

<具体的取組内容>

- ・事業継続計画書（BCP）を作成し、災害時に備えました。
- ・泉区役所との『災害時等における施設利用の協力に関する協定』に基づき、泉スポーツセンター災害対応マニュアルを策定しています。
- ・災害時等の各職員の速やかな行動を定めた『危機管理基本マニュアル』を整備しています。

7 安全管理について

(4) 休館日・夜間（閉館後）警備体制

<趣旨>

休館日・夜間の施設内外の警備は、外部からの建物内侵入を阻止するために、神奈川県公安委員会から認定を受けた警備業者による機械警備及び巡回警備を実施します。常時セットする機械警備での警戒に加え、夜間に1回の巡回を実施し、直接現場確認をするようにします。

巡回警備時には施錠の確認のほか、人の潜伏や火種がないかを特に注意します。

7 安全管理について

(4) 休館日・夜間（閉館後）警備体制

外部からの建物侵入を阻止するため、夜間機械警備及び巡回警備を行いました。

<具体的取組内容>

休館日・夜間の施設内外の警備を、神奈川県公安委員会から認定を受けた警備業者による機械警備及び巡回警備を実施することで、施設を安全に管理できました。

また、閉館時に施設スタッフによる巡回点検を実施しました。

7 安全管理について

(5) 補償体制

<趣旨>

建築物などの設備構造上の欠陥あるいは管理上の不備等に起因して、お客様に身体的傷害や財物損壊を与えた場合に備え、施設賠償責任保険に加入します。

<具体的取組内容>

■加入する施設賠償責任保険

保険種類	保険内容	補償限度額
施設賠償責任保険	施設側の瑕疵により、お客様に対する身体及び物品等に被害が発生した場合の賠償保険	対人：1人につき1億円、1事故につき1億円 期間中1億円 対物：1事故につき1億円、期間中1億円

7 安全管理について

(5) 補償体制

施設賠償責任保険に加入しました。

<具体的取組内容>

事業計画書の要件を満たす補償内容を担保した、施設賠償責任保険に加入しました。なお保険対応の事案は、ありませんでした。

■施設賠償責任保険

保険種類	保険内容	補償限度額
施設賠償責任保険	施設側の瑕疵により、お客様に対する身体及び物品等に被害が発生した場合の賠償保険	対人：1人につき1億円、1事故につき1億円 期間中1億円 対物：1事故につき1億円、期間中1億円

8 地域との協力について

(1) 地域支援の取組

ア 地域で子どもを支える取組

子育て世代の家族でのご利用を促進するために、親子スポーツイベントの開催など子育て支援サービスの拡充を図ります。

- ・子育て世代の家族でのご利用を促進するために、親子スポーツイベントの開催など子育て支援サービスの拡充を図ります。
- ・地域子育て支援拠点「すきっぷ」との連携

イ 障害児・者へのスポーツ支援

- ・横浜ラポールと連携し、泉区スポーツ推進委員会、泉区さわやかスポーツ普及委員会等を対象とした障害者スポーツ講習会を開催します。
- ・地域作業所へニュースポーツ紹介（ボッチャ、モルックなど）への開拓をします。

ウ 高齢者の生きがい・健康づくりへの支援

定期教室でのシニア世代対象のプログラムを拡充する他、スポーツセンターから離れた場所での運動教室を開催することで、区全域において健康づくりを支援します。

エ 地域の健康づくり

派遣指導を通して、フレイル予防、生活習慣病予防、疾病予防の普及啓発をするとともに、元気づくりステーションや介護予防の活動を進めるリーダー育成を支援します。

オ 地域指導者の養成と育成

当団体が主催する「横浜市スポーツ・レクリエーション人材養成講座」や人材活用システム登録者を育成、活用し、身近な地域で活用できるよう、地域での健康づくりに協力します。

8 地域との協力について

(1) 地域支援の取組

事業計画書で示した5つの重点課題について、泉区のスポーツ振興拠点であるスポーツセンターとして、以下の内容に取り組みました。

<具体的取組内容>

ア 地域で子どもを支える取組

- ・子育て世代の利用促進するため、親子対象の定期教室、イベント「めざせ！ヒーロー！～road to HERO～」を開催しました。
- ・地域子育て支援拠点「すきっぷ」との連携は、連携までは至りませんでした。地域の子育ての状況など情報共有に努めました。

イ 障害児・者へのスポーツ支援

- ・「障害者スポーツ講習会」については、来年度実施に向けて調整します。
- ・地域作業所へのニュースポーツ紹介(ボッチャ、モルック)は、作業所とのニーズが合わず未実施で、次年度に向けて調整します。

ウ 高齢者の生きがい・健康づくりへの支援

シニア世代対象の定期教室の開催、スポーツセンター外でシニア世代対象に運動指導を行いました。

エ 地域の健康づくり

中川地区センターにおける「脳トレ体操教室」指導、泉寿荘における「コアコンディショニングトレーニング」「筋力能力アップ体操教室」への派遣指導などに出向きました。

オ 地域指導者の養成と育成

人材活用システム登録者など、地域での健康づくりに協力しました。

8 地域との協力について

(2) 地域連携の取組

当スポーツ協会は、地域における課題や特性を理解し、泉区スポーツ協会、スポーツ推進委員、青少年指導員、子ども会、老人クラブ連合会、さわやかスポーツ普及委員会と連携し、区民へより良いスポーツ活動を提供していきます。

8 地域との協力について

(2) 地域連携の取組

次の内容に取り組みました。

<具体的取組内容>

ア 地域スポーツ団体や区民との協力・連携体制

- ・泉区スポーツ協会と協力し、泉区民スポーツフェスティバル（YOKOHAMA スポーツ・レクリエーションフェスティバル 2024）を開催、多くの方に様々な種目を体験していただきました。
- ・令和5年度に引き続き泉スポーツセンター所在の西が岡第三自治会に加入しました。

イ 横浜市及び泉区と協力・連携した事業

- ・泉区内のスポーツイベントや横浜市が推奨する「ウォーキングリーダー」への事業協力を行いました。
- ・泉区スポーツ推進委員連絡協議会から依頼を受け、泉区スポーツ推進委員対象の研修会「心肺蘇生・応急処置」の部の講師を務めました。
- ・泉区役所主催「深谷通信所跡地中央広場活用イベント」に出展し、「体組成測定と運動アドバイス」を実施し、測定した方に身体を動かす必要性をお伝えしました。

8 地域との協力について

(3) 地域貢献の取組

<具体的取組内容>

地元住民の方の雇用場として、また区内の学校が行う職業体験・インターンシップの場として協力します。

- ・ 地域に根差した事業所として泉区消防団に登録し、活動に協力します。
- ・ 障がい児・者の社会活動促進のため、福祉団体等から優先的に物品を調達します。

8 地域との協力について

(3) 地域貢献の取組

次の内容に取り組みました。

<具体的取組内容>

- ・ 中学校職業体験（4件）の受け入れを実施しました。
- ・ 地域の消防団活動に2名入団し、前年度に引き続き協力をしました。
- ・ 泉区スポーツ協会の賛助会員として10,000円の協賛を行いました。
- ・ 泉スポーツセンターロビーにて区内地域作業所2カ所による食料及び物品販売の場を提供し、障害者の就労支援に寄与しました。
- ・ 泉区内社会福祉法人事業所から、花苗を購入しました。
- ・ 令和5年度に引き続き、盲導犬育成事業の支援を目的とした公益財団法人日本盲導犬協会『ラブラドル募金箱』を設置しました。
- ・ お客様から集めた使用済切手1.1kgを「公益社団法人日本キリスト教海外医療協力会」へ送り、海外保健医療活動への協力をしました。

9 モニタリング計画について

<趣旨>
 PDCA マネジメントサイクルに則り、計画から実践、評価、そして改善というプロセスを経て、さらに次の計画に反映させることにより、業務水準の向上に繋がります。

<具体的取組事項>
 ■セルフモニタリング（自己評価）

項目	内容	時期・頻度
自己評価チェックシート	スポーツセンターコンシェルジュマニュアルに基づくチェックシート	年1回～4回
覆面調査	法人本部による覆面調査	2月/年1回

■第三者からの評価とモニタリング

項目	内容	時期・頻度
オープンミーティング	区のスポーツ振興に関する各主体との意見交換会	1回/年
外部モニタリング	指定管理者独自の取組による第三者機関のモニタリング	指定2・3年目
お客様アンケート	各種商品やサービスなどお客様に満足度を調査	2回/年
ご意見箱	施設受付付近に誰でも自由に記載できるアンケート	常時
市コールセンター	市コールセンターに設置されているご意見ダイヤル	常時

9 モニタリング計画について

PDCA マネジメントサイクルに則り、本年度の計画やマニュアルに対し、実践、評価、改善のプロセスについて次のとおり取り組みました。

<具体的取組内容>
 ■セルフモニタリング（自己評価）

項目	実施時期	内容
自己評価チェックシート	2月	スポーツセンターコンシェルジュマニュアルに基づくチェックシート
覆面調査	2月	法人本部による覆面調査

■第三者からの評価とモニタリング

項目	実施時期	件数・主なご意見等
オープンミーティング	1月	区さわやかスポーツ普及委員会へ出向き、泉スポーツセンターの事業説明と情報共有を行いました。貸出物品の搬出入について、ご意見をいただき、スムーズに搬入出ができるよう駐車証を作成し、使用していただきました。
外部モニタリング		指定管理4年目に実施予定
お客様アンケート	6月	教室参加者対象に実施
ご意見箱	常時	38件 ※回答をロビーに掲出しました。
市コールセンター	常時	ありませんでした。

様式5 種目別利用者数

令和6年4月1日～令和7年3月31日

泉スポーツセンター

作成日

2025/05/22

種 目	団体数	団体人数			個人人数			計
		一般	小人	小計	一般	小人	小計	
バドミントン	716	14,850	1,438	16,288	6,659	3,473	10,132	26,420
卓球	199	11,349	97	11,446	4,619	1,079	5,698	17,144
バレーボール	249	5,605	911	6,516	0	0	0	6,516
バスケットボール	1,097	23,309	28,327	51,636	0	0	0	51,636
体操・エアロビクス	1,293	27,371	3,789	31,160	0	0	0	31,160
武道	560	6,357	4,410	10,767	0	0	0	10,767
ウェイトリフティング	0	0	0	0	0	0	0	0
トレーニング	0	0	0	0	41,553	499	42,052	42,052
弓道	476	11,417	54	11,471	8,402	25	8,427	19,898
ダンス	1,820	13,979	5,829	19,808	0	0	0	19,808
水泳	0	0	0	0	0	0	0	0
インラインスケート	0	0	0	0	0	0	0	0
フットサル	305	2,935	1,401	4,336	0	0	0	4,336
テニス	44	0	540	540	0	0	0	540
ウォーキング	0	0	0	0	0	0	0	0
その他スポーツ	376	4,272	4,107	8,379	5	5	10	8,389
合 計	7,135	121,444	50,903	172,347	61,238	5,081	66,319	238,666

※一般：高校生以上

※小人：中学生以下

様式7

施設名 泉スポーツセンター

託児事業実績報告

令和6年4月1日～令和7年3月31日

令和7年4月1日

No.	事業内容	対象年齢	場所	回数	託児利用料 (1人/時間)	託児利用 人数※1	合計(円) ※2	託児依頼先 ※3	延べ託児 従事者数
	託児実績なし								

※1 開催当日、託児を利用した実人数（出席者）

※2 託児利用料は1期分を一括前納のため、合計金額は「申込者数×単価×回数」

※3 依頼先団体の正式名称を記入

様式8 教室別参加者数

令和6年04年01日～令和7年03年31日

泉スポーツセンター

作成日

2025/04/05

教室名	定期/当日	回数	一般	小人	総合計
体幹レッスン	当日	29	450	0	450
ボディバランスヨガ	当日	29	310	0	310
いきいき元気③	定期	28	345	0	345
卓球①	定期	40	2,554	0	2,554
卓球②	定期	40	2,071	0	2,071
やさしいヨガ	当日	43	748	0	748
簡単筋トレ&ストレッチ①	当日	44	346	0	346
ヨガ①	定期	42	1,120	0	1,120
ヨガ②	定期	42	949	0	949
気功・太極拳（火）	定期	38	1,095	0	1,095
骨盤エクササイズ	定期	42	978	0	978
わくわくジュニア	定期	42	0	1,414	1,414
バレトン	当日	47	788	0	788
アロマストレッチ①	定期	45	665	0	665
アロマストレッチ②	定期	45	586	0	586
美ボディメイク	定期	45	1,244	0	1,244
フラダンス①	定期	45	1,630	0	1,630
ヨガ③	定期	45	500	0	500
ヨガ④	定期	45	1,316	0	1,316
はつらつ健康（水）	定期	45	1,483	0	1,483
わんぱくサッカー	定期	45	0	107	107
ジュニアサッカー	定期	45	0	575	575
社交ダンス	定期	45	1,185	0	1,185
肩甲骨ヨガ	当日	46	1,151	0	1,151
ZUMBA①	当日	46	1,633	0	1,633
いきいき元気①	定期	43	1,440	0	1,440
いきいき元気②	定期	43	562	0	562
ZUMBA②	当日	46	1,132	0	1,132
簡単筋トレ&ストレッチ②	当日	46	350	0	350
ピラティス	当日	46	657	0	657
バドミントン	定期	44	1,904	0	1,904
はつらつ健康（金）	定期	44	1,038	0	1,038
気功・太極拳（金）	定期	38	903	0	903

教室名	定期/当日	回数	一般	小人	総合計
フラダンス②	定期	44	1,191	0	1,191
テニス①	定期	44	0	268	268
テニス②	定期	44	0	272	272
アロマヨガ	当日	46	568	0	568
カラダすっきりパワーヨガ	当日	44	1,187	0	1,187
いきいき元気④	定期	28	345	0	345
コツコツ体操	定期	28	166	0	166
ZUMBAスペシャルプログラム	当日	1	52	0	52
リフレッシュからだケア	当日	44	198	0	198
親子体操（月・木統合）	定期	44	366	366	732
FUN！FAN！イングリッシュ	定期	27	6	119	125
小学生からのトータルトレーニング	定期	42	0	263	263
マンスリーエアロ	当日	47	870	0	870
エアロ&キック	当日	43	980	0	980
パワーアクション	当日	44	299	0	299
ジュニアバドミントン	定期	45	0	914	914
わんぱく体操	定期	42	0	859	859
関節ととのえ塾	定期	44	271	0	271
<自主>カラダすっきりパワーヨガ	当日	1	21	0	21
<自主>パワーアクション	当日	1	7	0	7
合 計		2,101	37,660	5,157	42,817

※一般：高校生以上

※小人：中学生以下

教室名	定期/当日	回数	一般	小人	総合計
<スポレク> 親子フィットネス	他	1	6	6	12
<スポレク> マクニカ体力測定	他	1	17	0	17
<スポレク> 区スポーツ協会体験会	他	1	453	670	1,123
合 計		3	476	676	1,152

※一般：高校生以上

※小人：中学生以下

収支決算書

1 総括表

(1)収入

(円、税込み)

項目	第1四半期 決算額	第2四半期 決算額	第3四半期 決算額	第4四半期 決算額	小計	予算	予算 達成率	備考
①指定管理料	13,568,000	10,176,000	13,568,000	10,602,322	47,914,322	47,480,000	101%	
①横浜市による運営支援	0	0	0	0	0	0	-	
②施設運営収入 (A)	21,346,650	17,198,570	16,651,200	14,054,868	69,251,288	72,551,000	95%	
項目								
利用料金収入	6,431,750	6,694,210	5,943,950	6,716,180	25,786,090	24,415,000	106%	
利用料金収入(駐車場)	2,781,200	2,838,650	2,642,550	2,759,650	11,022,050	10,528,000	105%	
スポーツ教室等事業収入	12,133,700	7,665,710	8,064,700	4,305,430	32,169,540	37,404,000	86%	
文化系教室収入	0	0	0	0	0	84,000	0%	
託児事業収入	0	0	0	0	0	20,000	0%	
広告業務収入	0	0	0	110,000	110,000	100,000	110%	
その他	0	0	0	163,608	163,608	0	-	
③自主事業による収入	924,741	900,353	759,949	1,186,140	3,771,183	4,336,000	87%	
項目								
スポーツ教室等事業(時間外)	0	0	14,840	0	14,840	0	#DIV/0!	
飲食事業	776,543	559,256	472,845	503,535	2,312,179	2,565,000	90%	
物販事業	147,198	135,487	86,964	132,581	502,230	582,000	86%	
利用料金収入(時間外)	1,000	0	114,890	91,104	206,994	212,000	98%	
利用料金収入(駐車場)(時間外)	0	0	65,600	27,500	93,100	0	#DIV/0!	
ヘルスポromoーション事業	0	205,610	4,810	431,420	641,840	977,000	66%	
その他	0	0	0	0	0	0	#DIV/0!	
合計(②+③)	22,271,391	18,098,923	17,411,149	15,241,008	73,022,471	76,887,000		

(2)支出

(円、税込み)

項目	第1四半期 決算額	第2四半期 決算額	第3四半期 決算額	第4四半期 決算額	小計	予算	予算 達成率	備考
④維持管理運営費用 (B)	30,267,433	26,493,667	29,174,608	30,993,469	116,929,177	123,143,000	95%	
項目								
人件費	12,117,167	10,097,318	13,005,913	10,007,713	45,228,111	49,306,000	92%	
修繕費	1,862,894	1,492,436	1,149,500	657,162	5,161,992	3,300,000	156%	
設備管理費・保安警備費	2,279,433	2,878,635	2,685,333	2,360,414	10,203,815	10,013,000	102%	
備品購入費・消耗品費	878,244	248,353	290,732	298,173	1,715,502	1,367,000	125%	
外構・植栽管理費・廃棄物処理費	648,450	310,750	350,900	480,272	1,790,372	1,570,000	114%	
広報費・印刷製本費	112,831	13,957	83,309	54,878	264,975	100,000	265%	
光熱水費・燃料費	3,573,470	4,325,804	3,436,496	3,105,061	14,440,831	15,942,000	91%	
保険料	250,416	267,920	235,625	222,114	976,075	1,815,000	54%	
使用料・賃借料	1,940,073	1,326,379	1,552,192	1,448,606	6,267,250	7,656,000	82%	
委託料・謝金	4,860,642	3,719,587	4,684,669	5,051,317	18,316,215	19,240,000	95%	
公租公課	23,565	129	0	5,542,124	5,565,818	6,026,000	92%	
旅費	23,796	23,276	15,002	24,362	86,436	62,000	139%	
会議旅費	0	0	0	0	0	0	-	
通信運搬費	71,032	61,764	65,271	82,787	280,854	357,000	79%	
支払手数料	70,130	209,109	97,476	136,436	513,151	264,000	194%	
会費及び負担金	32,400	0	3,940	3,800	40,140	40,000	100%	
事務経費本部分	1,518,250	1,518,250	1,518,250	1,518,250	6,073,000	6,073,000	100%	
その他	4,640	0	0	0	4,640	12,000	39%	
⑤自主事業による経費	128,069	367,600	106,923	528,489	1,131,081	1,224,000	92%	
項目								
スポーツ教室等事業(時間外)	0	0	504	0	504	0	#DIV/0!	
時間外施設管理費	0	0	56,580	148,466	205,046	275,000	75%	
飲食事業	0	256,320	0	0	256,320	387,000	66%	
物販事業	127,369	101,280	25,635	37,122	291,406	526,000	55%	
ヘルスポromoーション事業	700	0	24,204	47,334	72,238	10,000	722%	
その他	0	10,000	0	295,567	305,567	26,000	1175%	
合計(④+⑤)	30,395,502	26,861,267	29,281,531	31,521,958	118,060,258	124,367,000		

(3)収支差額(自主事業除く)

(円、税込み)

項目	第1四半期 決算額	第2四半期 決算額	第3四半期 決算額	第4四半期 決算額	小計	予算	備考
収支差額= (収入(①+②) - 支出(④))	4,647,217	880,903	1,044,592	-6,336,279	236,433	-3,112,000	

収支決算書

2 指定管理・収入の部

		内 訳	合計金額 (円、税込み)
合計 (A)			69,251,288
利用料金収入			25,786,090
項 目	団体利用(体育室)	室場利用料	10,560,270
	団体利用(研修室)	室場利用料	981,400
	個人利用	トレーニング室利用料、卓球・バドミントン利用料	14,244,420
利用料金収入(駐車場)		駐車場利用料金	11,022,050
スポーツ教室等事業収入		スポーツ教室参加料	32,169,540
文化系教室収入			0
託児事業収入			0
広告業務収入		自販機広告協賛金	110,000
その他			163,608

※ 必要に応じて小区分を設定しても構いません。

収支決算書

3 指定管理・支出の部

		積 算 内 訳	合計金額 (円、税込み)
合計	(B)		116,929,177
項 目	人件費	・常勤職員 5名 ・アルバイト21名	45,228,111
	(給与・賃金)	職員給与、アルバイト賃金	29,193,251
	(職員手当)	通勤手当 ほか	10,615,453
	(福利厚生費)	社会保険料、健康診断費	4,307,006
	(給付費)	勤労者福祉共済掛金	30,000
	(勤労者福祉共済掛金)		0
	(退職給付引当金繰入額)		1,082,401
	修繕費		5,161,992
	(駐車場に係るもの)	駐車場入口表示灯更新、駐車場出入口インターロッキング補修等	712,800
	(その他)	自家発電機整備工事、男子更衣室前垂れ壁修繕 等	4,449,192
	設備管理費	総合管理業務委託	9,411,815
	保安警備費	警備業務委託	792,000
	備品購入費		332,200
	消耗品費		1,383,302
	(駐車場に係るもの)		8,470
	(その他)	事務用品、衛生用品	1,374,832
	外構・植栽管理費	植栽管理	1,569,700
	廃棄物処理費	ルート回収費等	220,672
	広報費	アルバイト求人広告	213,399
	印刷製本費	教室募集ちらし印刷代	51,576
	光熱水費	電気・水道料金	14,440,831
	(電気)		9,314,494
	(ガス)		3,749,940
	(水道)		1,376,397
	燃料費		0
	保険料		976,075
	(施設賠償責任保険)		95,267
	(火災保険・自動車保険)		0
	(その他)	スポーツ教室安全保険	880,808
	使用料・賃借料		6,267,250
	(市への支払)		0
	(リース料)	券売機リース、トレーニングマシンリース 等	2,872,581
(その他)	教室施設利用料等	3,394,669	
委託料		2,623,950	
(駐車場に係るもの)		179,300	
(その他)	現金集配業務、システム保守	2,444,650	
謝金	教室指導者謝金	15,692,265	
公租公課費		5,565,818	
(事業所税)		203,140	
(消費税)		5,338,984	
(印紙税)	契約用収入印紙代等	23,694	
(その他)			
旅費	出張交通費	86,436	
会議諸い費		0	
通信運搬費	電話代、インターネット通信費	280,854	
支払手数料	振込手数料、インターネット決済手数料等	513,151	
会費及び負担金		40,140	
(職員等研修費)		0	
(その他)	神奈川県暴力追放推進センター賛助会費、西が岡第三自治会自治会会費 等	40,140	
事務経費本部分	事務局事務経費	6,073,000	
その他		4,640	

※1 次の例を参考に記載してください。
 人件費・・・報酬、賃金、手当、社会保険料、福利厚生費など
 ※2 必要に応じて小区分を設定しても構いません。

収支決算書

4 自主事業・収入の部

		内 訳	合計金額 (円、税込み)
合計			3,771,183
項 目	スポーツ教室等事業(時間外)		14,840
	飲食事業	自動販売機 飲料食料販売	2,312,179
	物販事業	スポーツ用具販売	502,230
	利用料金収入(時間外)	時間外施設利用料	206,994
	利用料金収入(駐車場)(時間外)	時間外駐車場利用料	93,100
	ヘルスプロモーション事業	派遣指導料、横浜マラソンチャレンジ枠事業等	641,840
	その他		0

※ 必要に応じて小区分を設定しても構いません。

収支決算書

5 自主事業・支出の部

		内 訳	合計金額 (円、税込み)
合計			1,131,081
項 目	スポーツ教室等事業(時間外)	スポーツ教室安全保険料	504
	飲食事業	自動販売機電気代、目的外使用料	256,320
	物販事業	販売物販仕入れ代等	291,406
	時間外施設管理	年末年始拡大開館に伴う光熱費等	205,046
	ヘルスプロモーション事業費	横浜マラソンチャレンジ枠事業施設使用料、泉区民スポーツフェスティバル保険料等	72,238
	その他	泉区スポーツ協会賛助会費、自主事業消費税等	305,567

※ 必要に応じて小区分を設定しても構いません。